

県立猪名川高等学校で「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

5月17日（火）4限に「交流及び共同学習」の一環で、県立猪名川高等学校の生徒さんと地域の方4名と分教室生徒2名で「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

参加した分教室3年生のAさんは、認知症症状に最初に気づくのは本人だということを知ったそうです。また、1年生のBさんは、認知症を引き起こす主な病気が脳の萎縮や脳の血管が詰まって起こることがわかったそうです。

次回は5月31日（火）に「認知症の方へ具体的な対応方法について」をみんなで考えます。

文責：交流及び共同学習担当

